

AICA

土木建築用補強材

JOLYSEAL

鋼板補強用注入接着エポキシ樹脂

JAIA F☆☆☆☆

ジョリシール JB-3

ジョリシールJB-3(W)は、土木建築用途に開発された常温硬化型エポキシ樹脂です。特に鋼板巻立て補強・床版補強・増桁補強用グラウト材に抜群の効果を発揮します。

用途

- 鋼板巻立て・床版補強用注入材として。
- ひび割れ注入材として。
- アンカーボルト・差筋等の定着用充てん材として。

特長

- 接着性に優れる。コンクリート・鋼板・鉄筋等の接着性が優れている。
- 機械的強度に優れる。圧縮・曲げ・引張り・引張剪断・衝撃強度に優れる。
- 低粘度で作業性が良い。
- 可使時間が長く、多量の注入作業に適する。

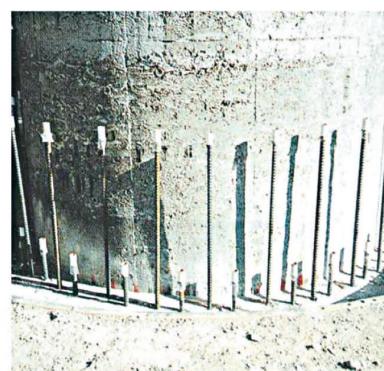


◆梱包容量

15kgセット

(主剤：10.7kg、硬化剤：4.3kg)

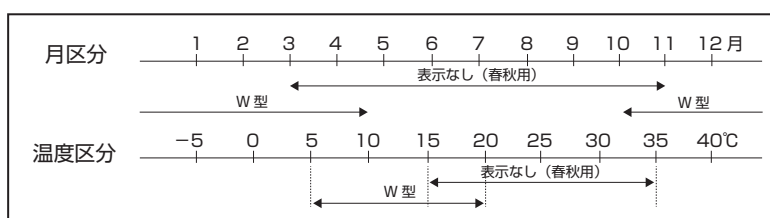
P.Pバンド掛



◆性状

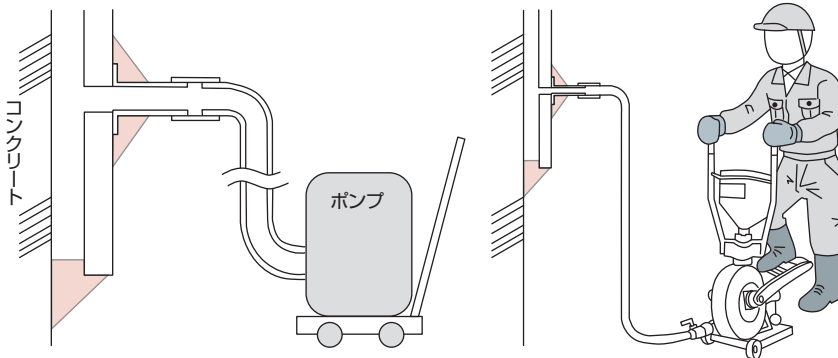
外 観	主 剤 硬化剤 混合物	淡黄色透明液体 褐色透明液体 淡褐色透明液体		
主成分	主 剤 硬化剤	エポキシ樹脂 ポリアミドアミン 変性脂肪族ポリアミン		
粘度	混合物	春秋型	2 ± 1 / 20℃	Pa・S
		冬型 (W)	2 ± 1 / 20℃	Pa・S
配合比	主剤：硬化剤	5：2 (重量比)		
可使時間	春秋型 冬型 (W)	約83分／20℃ 約85分／10℃		
硬 化 (目安)	春秋型／ 20℃	初期	実用	完全
	冬型 (W) ／ 10℃	18 時間	2 日	7 日
		20 時間	2 日	7 日
比 重	硬化物 (JIS K 7112)	1.0 ～ 1.3		

※上記数値は、規格値ではありません。



◆施工方法

1. JB-3 を $A/B=10/4$ で計算し、泡を混入しないようにゆっくり混合攪拌し、注入して下さい。又、混合したものは放置しないで早く使用して下さい。
2. 硬化養生中は過度の振動は避け、雨水等が直接あたらないように留意して下さい。



ジョリシール JB-3(W) の品質

試験温度 20℃

試験項目	試験方法	単位	春秋型JB-3	20℃.7日間養生	冬型JB-3W	20℃.7日間養生
			社内規格値	測定値	社内規格値	測定値
比重（硬化物）	JIS K 7112	—	1.0～1.3	1.13	1.0～1.3	1.14
可使時間	温度上昇法	分	60以上/20℃	83	60以上/10℃	85
粘度	JIS K 6833	mPa・s	1000～3000	1850	1000～3000	1610
圧縮降伏強度	JIS K 7208	N/mm ²	70以上	87.5	70以上	93.1
曲げ強度	JIS K 7203	N/mm ²	50以上	76.0	50以上	79.4
引張強度	JIS K 7113	N/mm ²	30以上	44.4	30以上	37.9
引張剪断付着強度	JIS K 6850	N/mm ²	10以上	12.7	10以上	12.5
衝撃強度	JIS K 7111	KJ/m ²	3.0以上	5.2	3.0以上	5.4
圧縮弾性係数	JIS K 7208	N/mm ²	1.5×10^3 以上	3.1×10^3	1.5×10^3 以上	3.3×10^3
硬度	JIS K 7215	HDD	80以上	82	80以上	83

1. 注意

1-1 作業前の確認

取扱い作業に際しては、説明書、安全データシート（SDS）などで、注意事項を確認して下さい。

1-2 取扱い場所

- (1) 火気のあるところでは、使用しないで下さい。
- (2) 取扱い作業所には、局所排気装置を設けて下さい。

1-3 取扱い方法

- (1) 取扱い中は、できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて有機ガス用防毒マスク又は送気マスク、保護手袋、保護メガネ、前掛け等を着用して下さい。
- (2) 容器からこぼれた場合には、布（ウェス）で拭きとって、安全な場所に廃棄して下さい。
- (3) 取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行って下さい。

1-4 応急措置

- (1) 作業衣等に付着した場合には、その汚れをよく落として下さい。
- (2) 皮膚に付着した場合には、多量の石鹸水で洗い落とし、痛み、又は外観に変化がある時には、医師の診断を受けて下さい。
- (3) 目に入った場合には、多量の水で洗い流し、早く医師の診断を受けて下さい。
- (4) 蒸気、ガスを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。
- (5) 誤って飲み込んだ場合は、早く医師の診断を受けて下さい。

1-5 保管方法

- (1) 密栓の上、危険物倉庫に保管するか、指定数量以下の場合は、火気のない5～35℃の直射日光の当たらない場所に保管して下さい。
- (2) 子供の手の届かない所に保管して下さい。

安全上のご注意

1-6 注入接着用以外の使用禁止

- (1) 本来の用途以外には、使用しないで下さい。

1-7 廃棄方法

- (1) 河川等の環境中に投棄、及び漏出させないで下さい。
- (2) 廃棄物の処理、及び清掃に関する法律、及び都道府県条例等に基づき、中身を使いきってから焼却するか、許可を受けた処理業者に委託して下さい。

2. 法規制

(1) 消防法

A（主剤）・B（硬化剤）とも下記の通りです。

火気厳禁
危険物第4類第3石油類
危険等級Ⅲ

記載の内容やデータは、当社の試験研究および調査によるもので、十分信頼しえるものと考えておりますが、ご需要家各位において使用された結果を保証するものではありません。また、使用目的、使用条件により相違する場合もありますのであらかじめご需要家各位で試験等のご確認をお願いいたします。

共通項目

- 本カタログに記載されている製品の使用、取扱い、保管については、必ず製品説明書および安全データシート(SDS)も合わせてお読みください。
- 記載内容は当社試験結果によるもので十分信頼し得るものと考えておりますが、ご需要家各位において使用された結果を必ずしも保証したものではありません。また、使用目的、使用条件により結果が相違する場合もありますので、予めご需要家各位でご確認されることを推奨します。

カタログ、サンプル帳、現物サンプルのご請求はホームページにてお受けしております。

<https://www.aica.co.jp/>

アイカ工業



●アイカカタログセンター

TEL(052)409-1471

●商品のお問い合わせはアイカ問合せセンターまでお願いいたします。

TEL(052)409-8313

※問合せセンター・カタログセンターを含む全営業所の営業日は、月～金（除く：土日祝休）です。ホームページからのカタログ・サンプル当日出荷の受付締め時間は14：00です。
※フリーダイヤルは、携帯電話・PHS・一部のIP電話等からはご利用になれない場合がございます。

業務用

- 改良のため、予告なく仕様及び価格を変更することがありますのでご了承ください。確認はアイカ問合せセンターまでお願いいたします。
- 前受けの際、必ず破損の有無をご確認ください。万一破損している場合は、運送会社の証明をもらい、至急当社へご連絡ください。また、ご使用前に製品に異常がないかも確認してください。（後日に発見された場合は、責を負いかねます。）

- 印刷物につき、商品写真と実物とは相違することがあります。
- ©アイカ工業株式会社 本書に収録したものの一部または全部の無断複製・転載を禁じます。

AICA アイカ工業株式会社



ISO 9001 認証取得 JQA-2019
ISO 14001 認証取得 JQA-EM0513
ISO 45001 認証取得 JQA-OH0017